

令和7年度 商店街調査のまとめ

令和7年度の市内商店街の状況を把握するため、「1 商店街の状況」、「2 空き店舗の状況」、「3 商店街の法人化について」、「4 共同施設の状況」、「5 2025年4月以降の賑わい状況」、「6 自由記入欄」の6項目について、アンケートを実施しました。

- ・対象：市内の商店街団体 74 団体（連合含む）
- ・回収状況：68.9%、51 団体（R6：64.9%、50/77 団体）
- ・調査時期：令和7年8～9月

結果は以下のとおりとなります。

1 商店街の状況

①会員数

R7：1,863 店舗（R6：1,972 店舗）

②今後の活動状況（複数選択可）

1. 恒例の事業に加え、新たな事業を企画するなど、活動を継続していく	8 団体 16%
2. 恒例事業（イベントや売出しなど）を行い、活動を継続していく	11 団体 21%
3. 事業の規模を縮小して活動していく	4 団体 8%
4. 街路灯やアーケード等の維持管理のみ行い、他の販促事業等を行っていない	16 団体 31%
5. 特に活動をしておらず、休止状態である	7 団体 14%
6. 解散を考えている	4 団体 8%
未回答	1 団体 2%

2 空き店舗の状況

- ・有無 あり：32 団体 なし：14 団体 未回答：5 団体
- ・空き店舗数
181 店舗 1 商店街あたり平均 3.5 店
（R6：145 店舗 平均 2.9 店）

3 商店街の法人化について

- ・法人化団体 14 団体
- ・「近年中に法人化するために準備を進めている」 1 団体
- ・「法人化する方向で今後の方向性を検討している」 1 団体

4 共同施設の状況

1. 5年以内の整備は不要	7 団体	14%
2. さび等があり、5年以内に整備が必要	15 団体	29%
3. 腐食等があり、すぐに整備が必要	3 団体	6%
4. 撤去を検討	8 団体	16%
未回答	18 団体	35%

5 2025年4月以降の賑わい状況

①来街者数

1. 増加した	4 団体	8%
2. 少し増加した	2 団体	4%
3. それほど変わらない	12 団体	24%
4. 少し減少した	14 団体	27%
5. 減少した	16 団体	31%
未回答	3 団体	6%

②各店舗の売上状況

1. 増加した	0 団体	0%
2. 少し増加した	2 団体	4%
3. それほど変わらない	21 団体	41%
4. 少し減少した	12 団体	24%
5. 減少した	13 団体	25%
未回答	3 団体	6%

6 自由記入欄

- ・後継者不足や商店建屋の老朽化などによる閉店が増加。
- ・人件費と電気ガス等固定費の値上げに苦しんでいる。
その中でも消費の喚起を行うことが喫緊の課題。
- ・賑わっているお店と衰退気味のお店で大きな差がある。
お店の努力次第といったところが伺える。
- ・商店街団体への入会の勧めをできない。会員がお手伝いを出せない
という理由でイベント等を実施していないため。
- ・夏の暑さによる来街者の減少が年々進行している。
- ・道路の拡幅工事や再開発等の外部要因による人流の減少がみられる。